

TOKYO COLLEGE

共に考える。未来のかたち Shaping a Shared Future Together

講演会

シリーズ 「言語とアイデンティティ」 人種と言語的近代： 「国語」の成立を めぐって

「国語」という概念の定義過程において人種主義というイデオロギーが果たした役割を探ります。

2022. **11.18** (金)
9:00-10:30



コメンテーター

Michael FACIUS

東京大学東京カレッジ
准教授



司会

Maria TELEGINA

東京大学東京カレッジ
特任助教

LANGUAGE, NATION, RACE

LINGUISTIC REFORM

IN MEIJI JAPAN

1868-1912

ATSUKO UEDA



講演者
著者

上田 敦子

プリンストン大学
東アジア研究学科
教授

プリンストン大学東アジア研究科教授。専門は近代日本文学と日本文化。主な研究は近代日本の文学史(明治日本の言語改革と「国語」の定義・戦後の文芸批評と戦争責任との関係などについて)。

会場

ZOOM ウェビナー

言語

英語(日本語同時通訳)

お問合せ

tokyo.college.event@tc.u-tokyo.ac.jp

要事前登録



事前登録は
こちらから



facebook



twitter



Newsletter



東京大学
THE UNIVERSITY OF TOKYO

UTokyo
FSI
Symposium

